

2008 お買い物で国際協力

東洋大学国際地域学科

推薦者

山崎 めぐみさん(2年)

素焼きの貯金箱

これはバングラデシュでよく目にする素焼き、つまり釉うわすじをかけず低温で焼いた陶器の貯金箱です。猫と象の2種類があります。表面には

ほのぼのフェイスが印象的

幸せ運ぶ「猫」と「象」

手書きの花文様があります。おなかにゴムの蓋がついていて、取り出すたびに割らなくちゃいけないというところもありません。かわいい猫と象がお金を運び、願いをかなえてくれることでしょう。エスニック・テイストのほのぼのフェイスが印象的です。持った感じはスッシリと重く自然の土を感じさせてくれます。しっぽもついていて、後ろまで手がこんでいる作品になっています。2つ並べて置いてみるとかわいさ倍増です。

この商品を作っているのは、ジュートワークスという団体です。ジュートワークスはバングラデシュの貧しい農



素焼きの猫と象を手にする山崎さん

村の女性の生活向上を目的として、1973年に設立されました。経済成長の著しい最近のバングラデシュでは、外で働く女性も増えていますが、当時はまだ女性が外出することも難しい状況でした。男性と女性の仕事ははっきりと分かれており、女性は家事を中心に、男性は家の外の仕事(賃金を稼いだり、市場での買い物など)というのが慣習でした。また、大人の女性を親兄弟や親戚しんか以外の男性の目に触れないようにする「パルダ」という習慣のため、女性も自ら外に出て行くことが少なかったのです。

ジュートワークスは、女性
が家の中でできる仕事によっ
て、自らの力で収入を得られ

る方法を作り出そうと考えました。バングラデシュの特産品であり、手に入りやすいジュートで作った手工芸品の生産・販売を中心に、現在では約5000人の女性が生産者として参加しています。その製品は主に海外へ輸出されており、日本にも届けられているのです。素焼きの貯金箱は一つ一つ丁寧に作られた商品です。まずは手に取ってみてください。

▼東洋大生によるフェアトレード商品販売「お買い物で国際協力」は、24日まで館林つつじの里ショッピングセンターいこいの広場で行われている(午前10時から午後9時)。